ペルー経済（インフォーマル経済を支える労働者）

　５日付当地各紙は，ペルーの労働者数の７４．３％がインフォーマルにあたるとする国家統計情報庁（ＩＮＥＩ）発表を大きく取り上げている。

１　見出し

「ペルー労働者数の７４．３％がインフォーマル」（エクスプレソ紙）

「ペルーの１５州で８０％を超えるインフォーマル従事者」（ヘスティオン紙）

「ペルーの労働者の７４．３％がインフォーマル従事者」（ラ・レプブリカ紙）

「６００万を超えるインフォーマル企業が存在」（ペルー２１紙）

２　本文要旨

（１）４日，国家統計情報庁（ＩＮＥＩ）はペルー国内の経済活動人口（ＰＥＡ）１５，５４１千人（２０１２年データ）の約４分の３（７４．３％）がインフォーマル従事者であることを含む統計データを公表した。

（２）また，同データによれば，ペルー国内の６９０万以上の企業がインフォーマルに属し，その大部分（９８．４％）が従業員が１～５名の小規模企業にあたるとされている。

（３）特に，地方のインフォーマル従事者が多く，ペルー国内の１５の州で８０％を超えており，そのうち，ワンカベリカ州，ピウラ州，プノ州では９０％を超えている。

（４）インフォーマルに属する労働者を分野別比率で見ると，農水産業が３３．８％と一番高く，商業（２３．９％），運輸業（１２．２％），製造業（７．８％），宿泊業（７．５％），建設業（３．５％）と続く。

（５）なお，５年前（２００７年）のデータによればＰＥＡ１４，１９７千人に対して約８割（７９．９％）がインフォーマル従事者である。これは，ペルー経済全体としてこの５年間（２００７年～２０１２年）で約３４．９％成長したのに対し，インフォーマル従事者の比率はわずか５％程度しか減少しておらず，ペルー国内に潜在する問題として危惧されるものである。（了）